

【第6回】大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会 会議概要

1. 会議開催日時・場所

- 日時：平成29年12月6日（水）14時00分～15時30分
- 場所：九段第3合同庁舎 11階 共用会議室2

2. 座長（関東地方整備局 地域道路調整官）挨拶の概要

- ・第5回連絡協議会において、埼玉県エリアの5組織が新たに参画し、エリアを拡大した今年度の活動方針について議論し、今年度から広報対象者を大型車ドライバー、社会一般まで拡大することとした。
- ・秋の重点広報期間では、ラジオ広報や委員参加のパネル展、連携の範囲を拡大した合同取締を通じて道路保全の大切さや特車制度についてPRできたと考えている。
- ・これらの広報活動に関する効果検証結果を基に、平成30年度以降の連絡協議会の進め方等について活発な意見交換を行いたい。

3. 議事内容

①議事概要

1) 前回の連絡協議会議事結果等の確認

- ・9月14日に開催した第5回連絡協議会の要旨を確認した。

2) 重点広報期間における取組み報告

- ・「重点広報期間」と定めた10月上旬からの約1ヶ月間において、集中的に実施した各種取組み結果を報告した。

3) 今年度の広報効果の検証結果

- ・新たな取組みとして実施したラジオ広報は聴取者へのアンケート結果から、大型車適正化への関心を与えることができたため、継続的な活用を検討していく一方、特車制度や連絡協議会の取組みの認知度について、社会一般では低い結果に留まったことや効果検証方法等については今後の課題とした。

4) 大型車両を取り巻く課題への対応状況

- ・特に広報の対策強化として、新たな連絡協議会チラシを活用していくことや、特殊車両通行ハンドブック改訂(案)について委員の意見を基に今年度中に2017年版として作成することとした。また取締に関しては、1都3県の警察を新たに合同取締作業部会に迎え、次年度の取締日を早期に確定し円滑な調整を図るため、2月上旬に作業部会を開催することとなった。

5) 平成30年度以降の連絡協議会について

- ・重量違反車両の削減及び平成32年度の東京オリンピック・パラリンピック開催年に向け、より効果的な広報活動をおこなっていくことを中心とした連絡協議会の3箇年計画は、委員の了承を得て確定した。

②主な意見・要望について

- ・今後アンケート等を実施する場合に、回答協力者へのノベルティとして配布可能なものを各委員に募り、充実化してはどうか。
- ・合同取締は例年11月の実施が続いていることから、変更も視野に検討するべきではないか。

4. 今後の予定

- ・次回の合同取締作業部会は平成30年2月上旬頃開催予定。
- ・次回の連絡協議会は平成30年7月頃開催予定。